

## 修正や追加記入が多い事例について

交付申請書の修正や追加記入が多い事例は、主に以下のとおりです。

審査を効率的に進めるため、申請要領等を必ずご確認の上、交付申請書（病床使用状況表及びフロア図）を作成してください。

### 院内感染発生後、陽性患者が入院していない病床を受入病床としている。

当該補助金の対象となるのは、院内感染の発生による陽性患者が入院し、当該患者が退院して空床となった病床です。そのため、専任の看護体制を確保したとしても、院内感染が発生した初日に空床であった病床や、院内感染発生後、一般患者のみが入院し、当該患者が退院して空床となった病床は、補助対象外となります。

102-1 号室	○	○	○	○	
102-2 号室	受	受	○	○	対象外

  

102-1 号室	-	-	-	受	対象外
102-2 号室	-	-	-	受	

### 一般患者と同室内の病床を受入病床としている。

当該補助金の対象となるのは、陽性患者の入院受入体制が整っていた病床です。一般患者と同室内にある受入病床は、陽性患者の入院受入体制が整っているとは言えないため、補助対象外となります。

101-1 号室	-	-	-	-	
101-2 号室	-	-	-	-	対象外
101-3 号室	○	○	受	受	
101-4 号室	-	-	-	-	

### 院外から受け入れた陽性患者が退院後の病床を受入病床としている。

当該補助金の対象となるのは、院内感染による陽性患者が退院した後の病床です。そのため、院外から受け入れた陽性患者の場合は、補助対象外となります。

102-1 号室	○	○	受	受	
102-2 号室	●	●	受	受	対象外

**陽性患者のまま転床した後の病床を受入病床としている。**

当該補助金の対象となる「受入病床」は、院内感染による陽性患者が退院した後の病床です。そのため、陽性患者のまま当該医療機関内で転床・転棟した場合は、「退院後」に該当しないため、補助対象外となります。

201-1 号室	○	受	-	-	対象外
201-2 号室	-	-	-	-	
102-1 号室	受	○	○	○	
102-2 号室	○	○	○	○	

**休止病床とした理由の記入がない。**

当該補助金の対象となるのは、専用病床化のためにやむを得ず休止した病床であることから、休止病床全てにおいて休止した理由が必要です。そのため、病床使用状況表の【休止病床】及びフロア図に休止の理由を記載してください。

なお、「陽性患者を受け入れることができるよう確保していた病床のため」や、「陽性患者の発生に伴う新規受入停止のため」のみを理由とする休止病床は、受入病床を確保するために休止せざるを得ない病床に該当しないため、補助対象外です。

101-1 号室	-	-	-	-
101-2 号室	-	-	-	-
101-3 号室	休	休	休	休
101-4 号室	-	-	-	-

**最後の陽性患者が退院した日以降も病院の判断で受入（休止）病床としている。**

当該補助金の対象期間は、申請要領に記載のとおり、院内感染で発生した最後の陽性患者が療養解除となった日までです。そのため、院内感染で発生した最後の陽性患者が療養解除となった翌日以降は、消毒を行った場合でも補助対象外となります。

101-1 号室	○	受	受	対象外
101-2 号室	○	受	受	
101-3 号室	○	○	△	
101-4 号室	休	休	休	